

国立国語研究所学術情報リポジトリ

表紙, 目次, 奥付, その他

| | |
|-------|---|
| メタデータ | 言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-03-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属: |
| URL | https://repository.ninjal.ac.jp/records/1092 |

国立国語研究所 74

研究報告集

— 4 —

国立国語研究所

1983

刊行のことば

『研究報告集』は、国立国語研究所において、所員がそれぞれの研究段階で行った基礎的研究や附随的研究、また研究方法に関する実験的調査、結果を確認するための検証調査等についての小報告をまとめて公にするものです。

今回は、4編の論文をもってその第4集とし、ここに刊行することになりました。

国語研究の上に寄与することができ、また教示、批判が得られれば幸いです。

昭和57年12月

国立国語研究所長 野 元 菊 雄

目 次

| | | |
|---------------------------------|------------|-----|
| 迂言的なうけみ表現 | 村木新次郎..... | 1 |
| 動詞とその下接語の発達の実態 | 大久保 愛..... | 41 |
| ——男児の2歳から3歳前半まで—— | | |
| 小学校低学年用国語教科書の用語 | 島村 直己..... | 77 |
| 分散処理端末における簡易型エディタ について | 斎藤 秀紀..... | 209 |

『研究報告集』収録論文一覧

第1集

- 「も」によるとりたて形の記述的研究 高橋太郎
雑誌九十種資料の漢語表記 宮島達夫・高木 翠
談話行動の実験社会言語学的研究——目標と資料収集方法について——
江川 清
身ぶりの記述について 江川 清
身振りを記録する——「変位」の記録表試案—— 杉戸清樹
談話行動の計量的研究について 米田正人
表現法の調査方法について 佐藤亮一・真田信治・沢木幹榮
明治初期東京人の階層と語種との関係
——『安愚楽鍋』を中心として—— 飛田良文

第2集

- 意味分野と語種 宮島達夫
日本語の機能動詞表現をめぐって 村木新次郎
談話行動の総合テキストについて 南 不二男・江川 清・米田正人・
杉戸清樹
文章朗読における調音上の特徴について 高田正治
幼児の使用語と語の意味の理解
——満2歳当日の一日調査から—— 大久保 愛
語の意味発達——最近の研究動向から—— 岩田純一
談話における「はい」と「ええ」の機能 日向茂男
音韻論における日本語五母音体系 石井久雄

第3集

- コ・ソ・アの指示領域について 高橋太郎・鈴木美都代
叙法副詞の意味と機能——その記述方法を求めて—— 工藤 浩
私生児を意味する方言のこと 渡辺友左

拗音の実験音声学的研究 高田正治

新聞の漢字含有率の変遷——明治・大正・昭和を通じて—— 梶原滉太郎

就学前幼児の語彙——4児による日常生活語の実態——

大久保 愛・川又瑠璃子

各種文章の字種比率 佐竹秀雄

国立国語研究所刊行書一覧

国立国語研究所報告

| | | | |
|----|---------------------------------|-------|--------|
| 1 | 八丈島の言語調査 | 秀英出版刊 | 品切れ |
| 2 | 言語生活の実態 —白河市および付近の農村における— | 〃 | 〃 |
| 3 | 現代語の助詞・助動詞 —用法と実例— | 〃 | 2,000円 |
| 4 | 婦人雑誌の用語 —現代語の語彙調査— | 〃 | 品切れ |
| 5 | 地域社会の言語生活 —鶴岡における実態調査— | 〃 | 〃 |
| 6 | 少年と新聞 —小学生・中学生の新聞への接近と理解— | 〃 | 〃 |
| 7 | 入門期の言語能力 | 〃 | 〃 |
| 8 | 談話語の実態 | 〃 | 〃 |
| 9 | 読みの実験的研究 —音読にあらわれた読みあやまりの分析— | 〃 | 〃 |
| 10 | 低学年の読み書き能力 | 〃 | 〃 |
| 11 | 敬語と敬語意識 | 〃 | 〃 |
| 12 | 総合雑誌の用語(前編) —現代語の語彙調査— | 〃 | 〃 |
| 13 | 総合雑誌の用語(後編) —現代語の語彙調査— | 〃 | 〃 |
| 14 | 中学年の読み書き能力 | 〃 | 〃 |
| 15 | 明治初期の新聞の用語 | 〃 | 〃 |
| 16 | 日本方言の記述的研究 | 明治書院刊 | 〃 |
| 17 | 高学年の読み書き能力 | 秀英出版刊 | 〃 |
| 18 | 話しことばの文型(1) —対話資料による研究— | 〃 | 〃 |
| 19 | 総合雑誌の用字 | 〃 | 〃 |
| 20 | 同音語の研究 | 〃 | 〃 |
| 21 | 現代雑誌九十種の用語用字(1) —総記および語彙表— | 〃 | 〃 |
| 22 | 現代雑誌九十種の用語用字(2) —漢字表— | 〃 | 〃 |

| | | | |
|------|---|---------|--------|
| 23 | 話しことばの文型 (2) —独語資料による研究— | 秀英出版刊 | 品切れ |
| 24 | 横組みの字形に関する研究 | 〃 | 〃 |
| 25 | 現代雑誌九十種の用語用字 (3) —分析— | 〃 | 〃 |
| 26 | 小学生の言語能力の発達 | 明治図書刊 | 2,100円 |
| 27 | 共通語化の過程 —北海道における親子三代のことば— | 秀英出版刊 | 品切れ |
| 28 | 類義語の研究 | 〃 | 〃 |
| 29 | 戦後の国民各層の文字生活 | 〃 | 400円 |
| 30-1 | 日本語地図 (1) | 大蔵省印刷局刊 | 品切れ |
| 30-2 | 日本語地図 (2) | 〃 | 〃 |
| 30-3 | 日本語地図 (3) | 〃 | 〃 |
| 30-4 | 日本語地図 (4) | 〃 | 〃 |
| 30-5 | 日本語地図 (5) | 〃 | 〃 |
| 30-6 | 日本語地図 (6) | 〃 | 〃 |
| 31 | 電子計算機による国語研究 | 秀英出版刊 | 〃 |
| 32 | 社会構造と言語の関係についての基礎的研究(1) —親族語彙と社会構造— | 〃 | 〃 |
| 33 | 家庭における子どものコミュニケーション意識 | 〃 | 350円 |
| 34 | 電子計算機による国語研究 (Ⅱ) —新聞の用語用字調査の処理組織— | 〃 | 品切れ |
| 35 | 社会構造と言語の関係についての基礎的研究(2) —マキ・マケと親族呼称— | 〃 | 450円 |
| 36 | 中学生の漢字習得に関する研究 | 〃 | 5,000円 |
| 37 | 電子計算機による新聞の語彙調査 | 〃 | 品切れ |
| 38 | 電子計算機による新聞の語彙調査 (Ⅱ) | 〃 | 2,800円 |
| 39 | 電子計算機による国語研究 (Ⅲ) | 〃 | 700円 |
| 40 | 送りがな意識の調査 | 〃 | 1,500円 |
| 41 | 待遇表現の実態 —松江24時間調査資料から— | 〃 | 900円 |
| 42 | 電子計算機による新聞の語彙調査 (Ⅲ) | 〃 | 1,200円 |
| 43 | 動詞の意味・用法の記述的研究 | 〃 | 6,000円 |
| 44 | 形容詞の意味・用法の記述的研究 | 〃 | 4,000円 |

| | | | |
|------|---------------------------------------|-------|---------|
| 45 | 幼児の読み書き能力 | 東京書籍刊 | 4,500円 |
| 46 | 電子計算機による国語研究(IV) | 秀英出版刊 | 700円 |
| 47 | 社会構造と言語の関係についての基礎的研究(3) —性向語彙と価値観— | 〃 | 700円 |
| 48 | 電子計算機による新聞の語彙調査(IV) | 〃 | 3,000円 |
| 49 | 電子計算機による国語研究(V) | 〃 | 900円 |
| 50 | 幼児の文構造の発達 —3歳～6歳児の場合— | 〃 | 品切れ |
| 51 | 電子計算機による国語研究(VI) | 〃 | 1,000円 |
| 52 | 地域社会の言語生活 —鶴岡における20年前との比較— | 〃 | 1,800円 |
| 53 | 言語使用の変遷(1) —福島県北部地域の面接調査— | 〃 | 2,500円 |
| 54 | 電子計算機による国語研究(VII) | 〃 | 1,000円 |
| 55 | 幼児語の形態論的な分析 —動詞・形容詞・述語名詞— | 〃 | 品切れ |
| 56 | 現代新聞の漢字 | 〃 | 〃 |
| 57 | 比喩表現の理論と分類 | 〃 | 6,000円 |
| 58 | 幼児の文法能力 | 東京書籍刊 | 5,500円 |
| 59 | 電子計算機による国語研究(VIII) | 秀英出版刊 | 1,300円 |
| 60 | X線映画資料による母音の発音の研究 —フォネム研究序説— | 〃 | 2,500円 |
| 61 | 電子計算機による国語研究(IX) | 〃 | 1,300円 |
| 62 | 研究報告集(1) | 〃 | 1,700円 |
| 63 | 児童の表現力と作文 | 東京書籍刊 | 6,000円 |
| 64 | 各地方言親族語彙の言語社会学的研究(1) | 秀英出版刊 | 2,000円 |
| 65 | 研究報告集(2) | 〃 | 3,000円 |
| 66 | 幼児の語彙能力 | 東京書籍刊 | 8,000円 |
| 67 | 電子計算機による国語研究(X) | 秀英出版刊 | 1,500円 |
| 68 | 専門語の諸問題 | 〃 | 4,000円 |
| 69 | 幼児・児童の連想語彙表 | 東京書籍刊 | 6,800円 |
| 70-1 | 大都市の言語生活—分析編— | 三省堂刊 | 7,800円 |
| 70-2 | 大都市の言語生活—資料編— | 〃 | 12,000円 |

| | | | |
|----|-------------------------|------|--------|
| 71 | 研 究 報 告 集 (3) | 秀英出版 | 4,800円 |
| 72 | 幼 児・児 童 の 概 念 形 成 と 言 語 | 東京書籍 | 6,800円 |
| 73 | 企 業 の 中 の 敬 語 | 三省堂 | 9,500円 |

国立国語研究所資料集

| | | | |
|------|---------------------------------|---------|--------|
| 1 | 国 語 関 係 刊 行 書 目 (昭和17~24年) | 秀英出版刊 | 45円 |
| 2 | 語 彙 調 査 ——現代新聞用語の一例—— | 〃 | 品切れ |
| 3 | 送 り 仮 名 法 資 料 集 | 〃 | 〃 |
| 4 | 明 治 以 降 国 語 学 関 係 刊 行 書 目 | 〃 | 〃 |
| 5 | 沖 繩 語 辞 典 | 大蔵省印刷局刊 | 3,500円 |
| 6 | 分 類 語 彙 表 | 秀英出版刊 | 1,800円 |
| 7 | 動 詞・形 容 詞 問 題 語 用 例 集 | 〃 | 1,700円 |
| 8 | 現 代 新 聞 の 漢 字 調 査 (中間報告) | 〃 | 500円 |
| 9 | 牛 店 安 愚 楽 鍋 用 語 索 引 雑談 | 〃 | 1,500円 |
| 10-1 | 方 言 談 話 資 料 (1) ——山形・群馬・長野—— | 〃 | 6,000円 |
| 10-2 | 方 言 談 話 資 料 (2) ——奈良・高知・長崎—— | 〃 | 6,000円 |
| 10-3 | 方 言 談 話 資 料 (3) ——青森・新潟・愛知—— | 〃 | 6,000円 |
| 10-4 | 方 言 談 話 資 料 (4) ——福井・京都・島根—— | 〃 | 6,000円 |
| 10-5 | 方 言 談 話 資 料 (5) ——岩手・宮城・千葉・静岡—— | 〃 | 6,000円 |
| 10-6 | 方 言 談 話 資 料 (6) ——鳥取・愛媛・宮崎・沖縄—— | 〃 | 6,000円 |
| 11 | 日 本 言 語 地 図 語 形 索 引 | 大蔵省印刷局刊 | 1,500円 |

国立国語研究所研究部資料

| | | | |
|--|---------------------|-------|--------|
| | 幼 児 の こ と ば 資 料 (1) | 秀英出版刊 | 3,800円 |
| | 幼 児 の こ と ば 資 料 (2) | 〃 | 3,800円 |
| | 幼 児 の こ と ば 資 料 (3) | 〃 | 6,000円 |
| | 幼 児 の こ と ば 資 料 (4) | 〃 | 6,000円 |

国立国語研究所論集

| | | | |
|---|-------------------|-------|-----|
| 1 | こ と ば の 研 究 | 秀英出版刊 | 品切れ |
| 2 | こ と ば の 研 究 第 2 集 | 〃 | 〃 |
| 3 | こ と ば の 研 究 第 3 集 | 〃 | 〃 |

| | | | |
|---|------------|---|--------|
| 4 | ことばの研究 第4集 | 〃 | 1,300円 |
| 5 | ことばの研究 第5集 | 〃 | 1,300円 |

日本語教育教材

| | | | | |
|---|------------------------|------------------|---------|--------|
| 1 | 日本語と日本語教育 ——発音表現編—— | 国立国語研究所 文化庁共編 | 大蔵省印刷局刊 | 650円 |
| 2 | 日本語と日本語教育 ——文字表現編—— | 〃 | 〃 | 850円 |
| 3 | 日本語の文法(上) | ——日本語教育指導参考書4—— | 大蔵省印刷局刊 | 450円 |
| 4 | 日本語の文法(下) | ——日本語教育指導参考書5—— | 〃 | 550円 |
| 5 | 日本語教育の評価法 | ——日本語教育指導参考書6—— | 〃 | 700円 |
| 6 | 中・上級教授法 | ——日本語教育指導参考書7—— | 〃 | 500円 |
| 7 | 日本語の指示詞 | ——日本語教育指導参考書8—— | 〃 | 500円 |
| 8 | 日本語教育基本語彙七種 比較対照表 | ——日本語教育指導参考書9—— | 〃 | 1,000円 |

国立国語研究所年報 秀英出版刊

| | | | |
|----|-------------|----|---------------|
| 1 | 昭和24年度 品切れ | 17 | 昭和40年度 品切れ |
| 2 | 昭和25年度 〃 | 18 | 昭和41年度 300円 |
| 3 | 昭和26年度 160円 | 19 | 昭和42年度 300円 |
| 4 | 昭和27年度 160円 | 20 | 昭和43年度 品切れ |
| 5 | 昭和28年度 品切れ | 21 | 昭和44年度 〃 |
| 6 | 昭和29年度 200円 | 22 | 昭和45年度 〃 |
| 7 | 昭和30年度 品切れ | 23 | 昭和46年度 450円 |
| 8 | 昭和31年度 〃 | 24 | 昭和47年度 450円 |
| 9 | 昭和32年度 〃 | 25 | 昭和48年度 品切れ |
| 10 | 昭和33年度 〃 | 26 | 昭和49年度 600円 |
| 11 | 昭和34年度 〃 | 27 | 昭和50年度 700円 |
| 12 | 昭和35年度 350円 | 28 | 昭和51年度 非売 |
| 13 | 昭和36年度 160円 | 29 | 昭和52年度 非売 |
| 14 | 昭和37年度 220円 | 30 | 昭和53年度 800円 |
| 15 | 昭和38年度 250円 | 31 | 昭和54年度 1,200円 |
| 16 | 昭和39年度 品切れ | 32 | 昭和55年度 1,300円 |

17 昭和56年度 品切れ

国語年鑑 秀英出版刊

| | | | |
|--------|-----|--------|--------|
| 昭和29年版 | 品切れ | 昭和44年版 | 品切れ |
| 昭和30年版 | 〃 | 昭和45年版 | 1,500円 |
| 昭和31年版 | 〃 | 昭和46年版 | 2,000円 |
| 昭和32年版 | 〃 | 昭和47年版 | 2,200円 |
| 昭和33年版 | 〃 | 昭和48年版 | 2,700円 |
| 昭和34年版 | 〃 | 昭和49年版 | 3,800円 |
| 昭和35年版 | 〃 | 昭和50年版 | 3,800円 |
| 昭和36年版 | 〃 | 昭和51年版 | 4,000円 |
| 昭和37年版 | 〃 | 昭和52年版 | 品切れ |
| 昭和38年版 | 〃 | 昭和53年版 | 4,600円 |
| 昭和39年版 | 〃 | 昭和54年版 | 4,800円 |
| 昭和40年版 | 〃 | 昭和55年版 | 5,200円 |
| 昭和41年版 | 〃 | 昭和56年版 | 6,500円 |
| 昭和42年版 | 〃 | 昭和57年度 | 5,500円 |
| 昭和43年版 | 〃 | | |

高校生と新聞 国立国語研究所 共編 秀英出版刊 280円
日本新聞協会

青年とマス・コミュニケーション 日本新聞協会 共著 金沢書店刊 品切れ
国立国語研究所

国立国語研究所三十年のあゆみ 秀英出版刊 1,500円
—研究業績の紹介—

日本語教育教材映画一覧

(各巻16ミリカラー, 5分, 日本シネセル社販売)

| 巻 | 題名 | プリント価格 |
|------|------------------------------|---------|
| 第1巻* | これはかえるです —「こそあと」+「は~です」— | 30,000円 |
| 第2巻* | さいふはどこにありますか —「こそあと」+「~がある」— | 〃 |
| 第3巻* | やすすくないです, たかいです —形容詞とその活用導入— | 〃 |

| | | |
|-------|---------------------------------|---------|
| 第4巻* | なにを しましたか —動 詞— | 30,000円 |
| 第5巻* | しずかな こうえんで —形容 動詞— | 〃 |
| 第6巻* | さあ、かぞえましょう —助 数 詞— | 〃 |
| 第7巻 | うつくしい さらになりました —「なる」「する」— | 〃 |
| 第8巻* | きりんは どこにいますか —「いる」「ある」— | 〃 |
| 第9巻* | かまくらを あるきます —移動の表現— | 〃 |
| 第10巻 | おかねを とられました —受身の表現1— | 〃 |
| 第11巻* | どちらが すきですか —比較・程度の表現— | 〃 |
| 第12巻* | もみじが とてもきれいでした —です、でした、でしょう— | 〃 |
| 第13巻* | きょうは あめが ふっています —して、している、していた— | 〃 |
| 第14巻* | そうじは してありますか —してある、しておく、してしまう— | 〃 |
| 第15巻* | おみまいに いきませんか —依頼・勧誘の表現— | 〃 |
| 第16巻* | なみのおとが きこえてきます —「いく」「くる」— | 〃 |
| 第17巻 | みずうみのえを かいたことがありますか —経験・予定の表現— | 〃 |
| 第18巻* | あのいわまで およげますか —可能の表現— | 〃 |
| 第19巻 | よみせを みに いきたいです —意志・希望の表現— | 〃 |
| 第20巻 | てんきが いいから さんぽを しましょう —原因・理由の表現— | 〃 |
| 第21巻 | さくらが きれいだ そうです —伝聞・様態の表現— | 〃 |
| 第22巻 | あめに ふられて こまりました —受身の表現2— | 〃 |
| 第23巻 | おけいこを みにいっても いいですか —許可・禁止の表現— | 〃 |
| 第24巻 | あそこに のぼれば うみが みえます —条件の表現1— | 〃 |
| 第25巻 | いえが たくさんあるのに とてもすかです —条件の表現2— | 〃 |

第1巻～第3巻は、文化庁との共同企画

VTR 価格1/2インチオープンリール21,000円、3/4インチカセット20,000円

* 印については日本語教材映画解説の冊子がある。

昭和58年3月

国立国語研究所

〒115 東京都北区西が丘 3-9-14
電話東京 (900) 3111 (代表)

UDC 809.56 (082)

NDC 810.5

OCCASIONAL PAPERS —4—

MURAKI Shinjiro: On the Periphrastic Passive Expression in
Modern Japanese

OKUBO Ai: A Study of Verbs and Suppositions from 2;0 to 3;5

SHIMAMURA Naomi: Vocabulary of Japanese Textbooks Used in the
Lower Grades of Elementary School

SAITO Hidenori: A Compact Editor in the Distributed Data Proces-
sing Terminal Systems

THE NATIONAL LANGUAGE RESEARCH INSTITUTE
3-9-14 NISIGAOKA, KITA-KU, TOKYO

1983